



～2025-26年度主題～

国際会長 エドワード・オン (SG) “Faith, Love, Action”
 アジア太平洋地域会長 田上 正 (熊本むさしC) “信念と愛をもって行動しよう！”
 東日本区理事 山下 真 (十勝C) “ワイズらしさ再発見”
 かながわ部長 兵藤 芳朗 (鎌倉C) “共に歩み 交流を深め、部の「絆」を強めよう”
 クラブ会長 坂口 直樹 “お互いを理解し誰かの役に立つ！”

今月の聖句

「それゆえ、信仰と、希望と、愛、この三つは、いつまでも残ります。その中で最も大いなるものは、愛です。」

コリントの信徒への手紙 13章13節

巻頭メッセージ

今城 宏子



先日、82歳の誕生日をむかえることができました。年ごとに衰えを感じていますが、今まで守られてこの日にたどり着くことができたことを、本当に感謝しています！

例年、この季節には金木犀が満開となりますが、今年は一週間ほど遅れたでしょうか。ようやくマンションの出入り口や遊歩道に植えられた金木犀が可憐な花をいっぱい咲かせ、甘い香りがあちこちに漂っています。私の周りには10月生まれが多く、今は亡き今城の母、実家の母もこの香りを楽しんでいました。(ちなみに息子、2人の従妹たちも10月後半生まれ)

金木犀について調べてみました。(もちろんgoogleで)モクセイ科の常緑樹で庭園や街路樹として植栽に使われる。ジンチョウゲ、クチナシとあわせて、日本三大芳香木の一つに数えられる。花は薬用にもなる。アロマとしては穏やかな鎮静作用がある。

花言葉の中に「幽世」(カクリヨ) あの世界という意味の言葉があるが、これは花の強い香りがもつ邪気除けの効果からつけられたといわれ、神社やお寺に多く植えられる理由となっています。

10月といえばハロウィーン、11月1日の聖徒の日・永眠者記念日の前日のお祭りですが、日本でこれほどのビッグイベントになっていることは驚きです。私の団地でも自治会主催で子供たちのためのハロウィーンが毎年行われ、今年、お当番に当たっているため、お菓子の買い出しや飾りつけ、当日は「魔女」のコスプレ(?)の出番です。平和でなければ行われない行事だと思うと、未だ戦禍の中にある国々のことを思わずにはいられません。30年以上前ですが、この時期に夫とポーランドを訪れました。11月1日に向けて人々がお墓参りをし、菊のお花を供えているのを見て、日本のお盆のようと思いました。多くのウクライナ難民を受け入れているポーランド、そしてウクライナではきつとロシアによる攻撃で亡くなった多くの人々のために祈りがささげられることでしょう。私たちは平和な暮らしができて感謝しつつ、苦難の中にいる人々のことを忘れではならないと改めて思ったことでした。YMCAが行っている様々な平和のための活動に、これからも積極的にかわらせて頂きたいと願っています。(完)

10月の本例会

日時：10月24日17:30～

場所：夢Café (センター北)

司会：森山真治 受付：今城宏子

1. 開会点鐘 会長
2. ワイズソング・信条 一同
3. 今月の聖句と祈祷
4. 会長挨拶
5. ゲスト・ビジター紹介
6. 卓話 笹本 龍也さん
東南アジアの林業・
プランテーションについて
7. 行事予定・各種報告
 - ① 11月以降の行事予定
 - ② 報告：区・部・YMCA等
8. Happy Birthday
今城宏子さん (10/3)
鮫嶋幸子さん (10/21)
9. スマイル・アピール
10. 閉会点鐘 会長

※懇親・会食会
センター南「ヴァンサン」

クラブ役員一覧

会長 坂口 直樹
 副会長 今城 高之
 書記 今城 宏子
 会計 鈴木 茂
 直前会長 鈴木 茂
 監事 辻 剛



(9月のデータ)

例会出席	13名	在籍会員数	16名
メンバー	11名	月間出席者数	12名
ビジター	—	メンバー	1名
ゲスト	2名	月間出席率	75%

“To acknowledge the duty that accompanies every right”

例会報告

2025年 9月度 本例会報告

辻 剛 記

日時：2025年9月26日（金） 17:30～19:30

場所：かけはし都筑（センター南）

司会：坂口 直樹 受付・記録作成：辻 剛

出席：坂口、鈴木S/K、今城T/H、ロブ先生、鮫島、森山、三木、辻TS/TA

（ゲスト・ビジター）木村光寿牧師、笹本龍也さん

1. 開会点鐘

坂口会長

2. ワイズソング・ワイズの信条

一同

3. 今月の聖句と祈禱

森山真治担当主事

ヨハネによる福音書 15章5節

4. 会長挨拶：

● 会長より10月の卓話をお願いしている友人の笹本さんについて紹介があった。笹本さんご自身からは、現在73歳、綱島在住、元小松製作所勤務。坂口会長とは母親同士が親友で両家の霊園も一緒にの由。卓話は仕事の話をしても面白くないと思うので、ジャングルの話でもさせていただくつもり、とのコメントがありました。

5. ゲスト・ビジター紹介：

鈴木Sワイズより卓話者の木村牧師、坂口ワイズより友人の笹本さんが紹介された。

6. 卓話 木村光寿 牧師（田園都筑教会）

テーマ：「これまでの道のりを振り返って」

●1973年9月14日生。埼玉県豊岡市出身。幼少期からかなり多感なタイプだったようで、父と母との確執もあり不安などを抱えながらも大学に進んだが結局中途退学した。その後は夜間学校へ通いながら食べるためには手に職をということで写真学校にも行った。

●1年くらいしたら心の病も治ってきたのでカメラマンのアシスタントとして働いた。

●1992年に埼玉県立豊岡高校卒業し東京都立大学航空宇宙システム工学科に入学したが、フォトジャーナリズムをアメリカの大学で学んだ女性の本に触発され、願書を出しまくったら1校（ウェストケンタッキー州立大学）に受理されたのでアルバイトをしたり親の援助もあり留学が実現した。卒業後はローカルジャーナリズムが盛んだったアイダホ州の地方新聞社で約2年間フリーランスカメラマンとして働いた後2007年帰国した。

●その後もカメラマンの助手などをしていたが、自分の撮りたくない写真を撮るのがいやになり、30代にキリスト教に触れ、教会に通いだす。

●2009年弓町本郷教会にて菅原力牧師より受洗。私の

やるべきことは神様とは何か等々を知りたくて神学校に行くことにした。2013年日本聖書神学校入学。

●一方、かねてからどこか知らない国へ行ったらドキュメンタリーを作りたいと思っていたので、キルギスへ行った。そこで知り合ったスロバ・アイジャン現夫人と神学校1年の時結婚した。現在は、愛祈（アキ）ちゃん、真理愛（マリア）ちゃんの二人のお嬢さんにめぐまれている。

●2017年に飯能教会の主任担任教師として就任。8年間、埼玉の山と川で囲まれた地で、福音を宣べ伝える。

●2025年4月に田園都筑教会の主任担任教師として就任。

●必ずしも悪いことではないが、今の教会は信徒も牧師も内に籠りがちでやはり外に出て行って宣教すべきと考えている。自分も介護の資格をとって外に出ていくつもりだ。

7. 今後の行事予定 （ ） カッコ内はプリテン報告者

10月3日(土) 赤い羽根募金運動@センター南駅前11:00-12:00（今城高之）

10月14日(火) 10月事務例会@夢カフェ 17:30

10月15日(水) 予定のTKBは中止

10月18日(土) 横浜YMCAチャリティラン

10月24日(金) 10月本例会@夢カフェ 17:30から

11月1日(土) 第13回You&Iコンサート

@ボッシュホール（今城高之）：本日各メンバーにチケットを10枚ずつ配付した。

11月3日(休)「北Yまつり」（横浜北YMCA）

（森山真治）

8. 活動報告・連絡事項

東日本区

かながわ部

横浜YMCA（森山真治担当主事）

9. Happy Birthday （森山真治 9/27）

10. 閉会点鐘

坂口会長



"To acknowledge the duty that accompanies every right"



横浜北YMCA館長・健康教育部 森山 真治



横浜YMCAでは、8月から10月にかけて「横浜YMCA子ども支援（BAPY）基金」募金キャンペーンを実施しています。BAPYとは“Be A Partner of the Youth”の頭文字をとったもので、「子どもたち（青少年）のパートナーになろう」という思いが込められています。この基金は、経済的な理由によりYMCAの活動に参加することが難しい子どもたちを支援するために設けられたもので、参加費用の一部または全額を援助するプログラムです。

横浜北YMCAでは、昨年度この基金を通じて8名の子どもたちが年間プログラムや季節プログラムに参加しました。もしBAPY基金がなければ、彼らは活動に参加することができませんでした。そのため、横浜北YMCAでは基金への理解と協力を広げるために、毎年募金キャンペーンを実施しています。

今年度は8月1日（金）から9月14日（日）まで古本市を開催し、25,702円の募金が集まりました。また、9月7日（日）と10月5日（日）にはファミリープールを実施し、両日あわせて約60人の方々が参加してくださいました。その結果、46,500円の募金が寄せられました。ご協力いただき

た皆さまに心より感謝申し上げます。

YMCAは、すべての子どもたちが平等に学び、体験し、成長できる機会を大切にしています。今後も一人でも多くの子どもたちがYMCAのプログラムに参加できるよう、BAPY基金の趣旨を多くの方に理解していただき、温かいご支援の輪がさらに広がるよう、引き続きキャンペーン活動を進めてまいります。



卓話予告

10月例会卓話

日時：10月24日（金）17:30～

場所：夢Café（センター北）

卓話者： 笹本 龍也さん

（略歴）コマツでブルドーザーの設計、開発のほか、海外向け建設機械全般にわたる製品企画、市場調査、開発推進などを歴任。海外48か国訪問、出張回数は延べ150回を超える。シンガポールに駐在し東南アジア全域を担当。特にブルドーザー関連の企画・開発に関わる仕事が得意。



街頭募金

我々つづきクラブでは、所属する都筑区社会福祉協議会（社協）が毎年秋に実施する「赤い羽根共同募金」に参加協力してきました。本年も、去る10月3日（金）11時から12時までの間、横浜市営地下鉄センター南駅駅頭に立ち募金の呼びかけを行いました。参加者4名は、大声で往来する人々に呼びかけました。以前であれば、この季節は大勢の人たちが胸に赤い羽根をつけていたものですが、この頃は、羽をつけている人を見かけることもなく、募金の呼びかけに応えてくれる人も本当に少なくなりました。「赤い羽根共同募金」も曲がり角に来たかなとさえ思われるひと時でした。

参加者（左寄り）鈴木さん、今城宏子さん、鮫嶋さん（撮影：今城高之）



あと2週間で、わがクラブの最大イベント **You & I コンサート**の開幕です。今回で13回目となるイベントですが、我々主催者スタッフは、毎回のよう不安な思いに駆られます。特に、今回は、これまで使用したことのない、新装間もない「ボッシュホール」での開催ということもあり、不安がいっぱいです。特に、席数が300席と限定されており、すべてのご来場者に座席のご提供ができるか案じられます。皆様のお祈りとご協力をお願いします。

“To acknowledge the duty that accompanies every right”

例会報告

2025年 10 月度 事務例会

坂口 直樹 記

日時：2025年10月14日(火) 17:30～19:15

場所：夢Café（センター北）

出席者：今城T、鈴木K・S、辻Ta・Ts、鮫嶋、森山、坂口

議事概要

開会点鐘

会長挨拶：気候はやっと秋めいてきました。季節の変わり目で体調を崩しておられる方や入院療養中の方もいます。早い回復とワイズで楽しく再会できることを願っています。

協議・検討事項

1) 第13回You & I コンサートの進捗・役割分担等

今城ワイズ作成の計画資料に基づき、①準備状況の共有、②留意事項の検討、③当日の役割分担案について検討を行った。主なポイントは下記の通り。

・10月26日までにボランティア参加者名簿を作成する

・会場入口の動線、チケット販売、入場者数管理の方法

また、入口に、東日本区から配布のあった「ワイズメンズクラブのぼり」を立てワイズメンズクラブの認知度向上を図ることとなった。

・演奏者へのプレゼントの準備・プレゼンターへの依頼

・会計担当・入場管理の責任者のアサインなど詳細につき、今城、鈴木、坂口で別途打合せすることとした。

2) つづきクラブ設立20周年記念例会について

鈴木ワイズから資料に基づき説明があり検討を行った。主なポイントは以下の通り。

・開催場所・日程；2026年6月20日(土)
14:00～17:00 横浜北YMCA3階ホール

・ゲスト案内先案：約65名の案内先候補案提示があり、今後吟味のこととなった。

・卓話・催事：エスキルドセン氏（卓話）、招待者による音楽演奏

・社協善意銀行の補助申請を検討する

・記念誌・当日資料：記念誌作成の方針で計画する。当日パワーポイントで20年の歩みを投影予定など。

3) 今後の卓話予定者確認し、引き続き卓話者の開拓を全員で努力することとした。

10月：笹本龍也様

11月：田中博之様

2026年1月：小西様

4) 今後の行事予定（ ）カッコ内はプリテン報告者

10月18日(土) 横浜YMCAチャリティラン

@臨港パーク（坂口）

10月24日(金) 10月本例会

@夢カフェ(センター北) 17:30から

11月1日(土) 第13回You&Iコンサート

@ボッシュホール（今城高之）

11月3日(休)「北Yまつり」

(横浜北YMCAバザー)（森山真治）

11月11日(火) 11月事務例会

@夢カフェ 17:30から

11月22日(土) かながわ部大会

@とつかY（今城宏子）

閉会点鐘をもって閉会とした。

※有志にて、You&Iコンサート後の懇親会場視察かねて懇親の時を持った。

以上

クラブ創立20周年

当クラブでは来年6月、クラブ創立20周年を迎えます。過去にも5周年、10周年を祝って、様々なプログラムを実施しました。You & I コンサートは5周年を記念して始めました。10周年では富士山例会を行いました。いよいよ20周年を迎えるにあたり、ふさわしい周年記念のプログラムについて、鈴木茂ワイズを中心に検討開始しました。20年の年月でメンバーは齢を重ね、エネルギーの減退が実感され、余り大きな計画は難しいのではとの思いに駆られます。身の丈に合った、良きプログラムが与えられますよう祈りを持って取り組みたいと思います。

(今城高之 記)

…編集後記…
▽クラブメンバーの故障が増えています。病魔、加齢、理由は様々ですが、仲間が苦しい思いをしていることに心が痛みます。『お役目が果たせなくて』などの焦りは禁物。しっかりと養生して元気でカムバックされるのをひたすら祈っています。▽クラブとして、先ずは十一月一日のZoomコンサートが無事終わることです。いろいろ解決すべき問題も残っており、気が休まりません。皆さん、頑張りましょう。▽あの夏の暑さが嘘だったように秋が深まりつつあります。朝夕の涼しさに、薄着に慣れた体が戸惑っており、こんな時が一番風邪をひき易いのではないのでしょうか。皆さん、ご自愛ください。(編集子)

"To acknowledge the duty that accompanies every right"